

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 5 号)

平成29年11月24日発行

兵庫のみ研究所

播磨灘北部沿岸域を中心に多種多様な珪藻が多く発生しています。今回調査は風波や潮時（下げ潮止まり）の影響もあり、この海域においても魚住以西でこれらの珪藻が前回調査同様に多く見られましたが、窒素は3～4 μg at/L台と大きな減少はありませんでした。江井ヶ島以東の海域ではこれら珪藻は散見される程度であり窒素は5～6 μg at/L台の値でした。引き続き、珪藻の発生状況と栄養塩動向には注意が必要です。

(水温) 漁場内平均16.4℃。平年比1.1℃、昨年比2.0℃それぞれ低い。

(塩分) 平均30.77psu。潮時（下げ潮）や陸水等（気象庁アメダスより11/22～23 明石14.5mm）もあり前回(30.92)より0.15psu低い。

(栄養塩、珪藻) 前回(11/15)調査同様、この海域西部の沿岸域を中心に多種多様な珪藻が多く発生している。この海中にはユーカンピアも確認されており、何れの種類の珪藻も全体的に発生量が増加傾向にある。伊保・白浜・高砂漁場や上1、別府沖の調査地点においては、水温が16℃台と高く窒素が5～6 μg at/L台であり、西部あるいは沖合由来と思われる異なった海水が認められた。江井ヶ島以東の海域ではコシノディスカスが70～150細胞/Lと依然認められるが大きな増加は見られない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	19.1	16.4	17.5	18.4
窒素	6.8	5.2	7.4	7.7
リン	0.60	0.52	0.69	0.67

(11/15)

(11/25)

西播地先

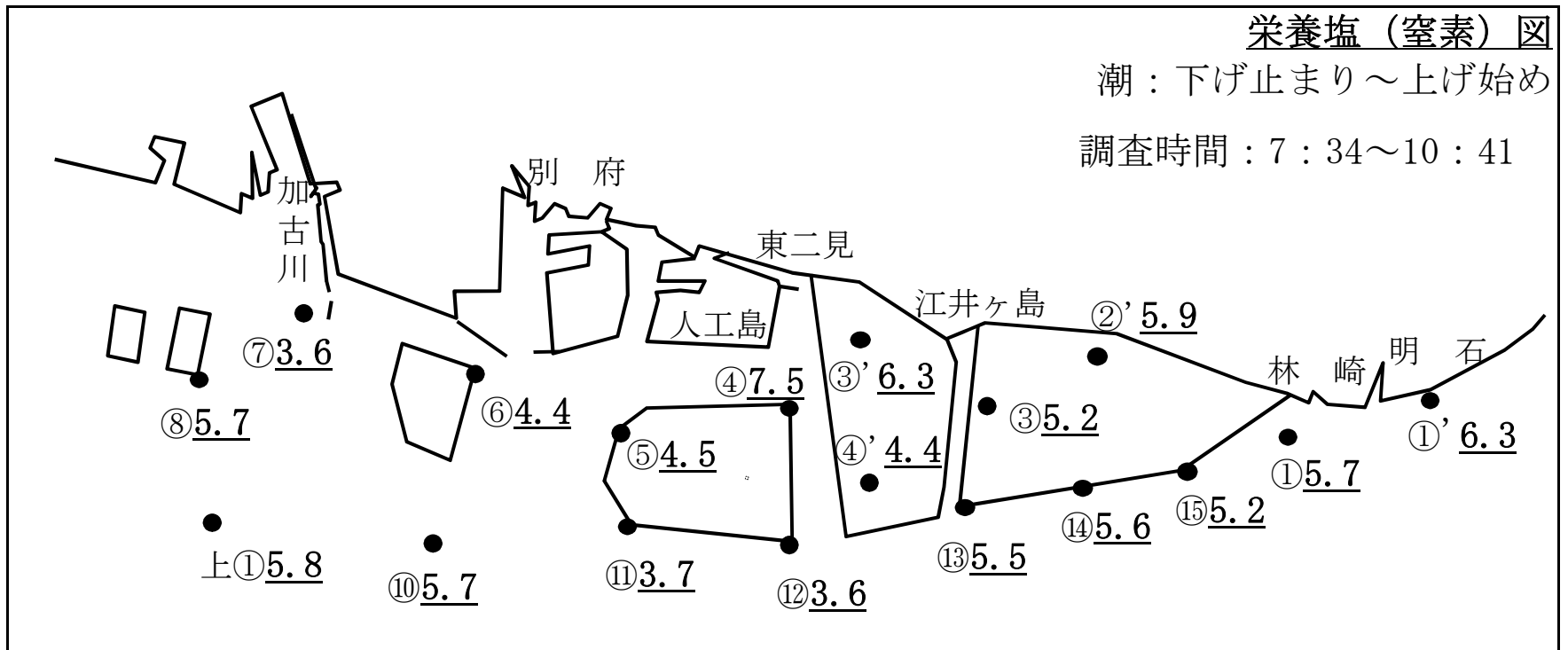
伊保 地	水温	16.4℃	伊保 沖	水温	15.9℃
	窒素	5.6		窒素	6.1
	リン	0.55		リン	0.56
白浜 地	水温	16.3℃	白浜 沖	水温	16.0℃
	窒素	5.3		窒素	6.1
	リン	0.52		リン	0.51

平成29年11月24日調査

栄養塩（窒素）図

潮：下げ止まり～上げ始め

調査時間：7：34～10：41



水温図

